

平成31年度
事業実績報告書

申請者の概要

申請者	団体名	岬町商工会	
	代表者職・氏名	会長 寺田伸之	
	所在地	〒599-0303 大阪府泉南郡岬町深日746-748	
	担当者	職・氏名	事務局長（経営指導員） 阪本 敏郎
		連絡先	電話番号（直通）： 072-492-3311
Fax： 072-492-2389			
E-mail： misakis@skyblue.ocn.ne.jp			
①設立年月日	①昭和41年5月3日		
②職員数 （うち経営指導員数）	②4名		
③所管地域	③大阪府泉南郡岬町		
④管内事業所数	④452（平成28年経済センサスー活動調査による）		
⑤管内小規模事業者数	⑤311（平成28年経済センサスー活動調査による）		
⑥会員数（組織率）	⑥250（55.30%） 令和2年3月31日現在		
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載のこと			
□主な事業概要（定款記載事項等）			
①商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行うこと。 ②商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。 ③商工業に関する調査研究を行うこと。 ④商工業に関する講習会又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 ⑤展示会共催会等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 ⑥商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。 ⑦大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。 ⑧商工業者の福利厚生に資する事業を行うこと。 ⑨輸出品の原産地証明を行うこと。 ⑩商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 ⑪行政庁等の諮問に応じて答申すること。 ⑫社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 ⑬商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行うべき事務（その従業員のための事務を含む）を処理すること。 ⑭行政庁からの委託を受けた事務を行うこと。 ⑮前各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。			

岬町商工会

(1) 事業の目標

経営相談事業においては、小規模事業者等が抱える個々の課題の収集と把握に努め、その課題解決に向けた適時・適切な情報提供に基づく助言指導を実施いたしました。経験の浅い経営指導員は経験のある経営指導員との連携を図り共に支援をおこないました。

また、地域活性化事業においては、町外への消費流失増加の現状を鑑み、その他の流失を止めるべく地域に潜在する人・もの・技術等の資源活用を図るために、事業所間の連携を高める情報の提供並びに連携を図る場所の提供をおこないました。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

経営相談支援事業については、当商工会において、経験の浅い経営指導員が多数占めるため、記帳・経営・金融・労務・法務等の分野にわたる基礎知識やスキル向上のため、経験のある経営指導員がノウハウ等の提供して経営指導員一人一人の資質の向上を高めるようにしました。

専門相談支援事業は、税務支援及び法律支援・労務支援を実施し、相談者と同席し、税理士・弁護士・社会保険労務士と相談者とのコーディネーター役として、事業継続のための助言をおこないながら、税制及び法的な理解・働き方改革等の問題の解決をおこないました。

地域活性化事業については、大阪府・岬町・阪南ブロック4商工会との連携のもと、担当経営指導員が中心となって巡回・電話及び窓口対応を通じて該当する事業所に周知し、事業の参加を促し、事業に参加する上での支援や方策を提案しながら事業を推進しました。

(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

経営相談支援事業は、小規模事業者のニーズを把握・その問題点の解決のため様々な情報提供や提案をおこなうことにより相談者の満足度を少しでも高めようと努力しました。

地域活性化事業は、大阪府内及び他県市町よりの消費者及び観光客の岬町内への吸引を図るため、岬町内の小規模事業者が新規顧客の獲得や売上の向上のために、自社及び商品等のPRを実施する等の意識に変化を与えることができました。管内の小規模事業所には、様々な販路拡大の事業機会を提供することができ、地域活性化への一助として機能することができました。その結果、小規模事業者については、自社において積極的な姿勢が見られるようになってきたと感じます。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

経営相談支援事業・専門相談支援事業・地域活性化事業を利用した事業所においては、問題解決への情報提供、支援等を実施する唯一の機関との評価を得るようになって参りました。

イベント実施時の新規客を自店へのリピーター客へと導く取り組みをする事業者が徐々に増えてはいますが、まだまだ少ないので、もっと増やす方策を考える必要があります。

基幹となる産業が衰退し無くなってしまった岬町は、第1次産業～第3次産業の事業者間ネットワークの構築、潜在している地域資源を見出し有効利用するための手段として6次化等に結び付けることも実現していく必要があります。また、令和2年3月31日限りで廃園となった「みさき公園」の影響も令和2年4月以降に現れてくると思いますので、令和2年度はその対策も必要となってくるはずで、尚、100円商店街事業では、「100円商品以外のお買い得商品」に取り組み参加店をもっと増やすことを重点にしたいので、100円以外のお買い得商品のみ参加店も事業参画できるように考えています。

(5) 来年度への取り組み

岬町商工会が実施する事業の周知を図り協力体制も築けるように、他団体や地域団体との連携を積極的に図りながら地域の諸問題の解決にも取り組んでいきます。そうすることにより地域が良くなり、結果的に地域の商工業者も良くなっていくような岬町に変えていくために行動します。岬町内の小規模企業を含めた全企業者、創業予定者に幅広く利用していただけるような、「入りやすく明るい商工会」・「気軽に相談できて、親切丁寧な経営指導員がいるから、何でも相談に行く」商工会となるように努力していき、積極的に情報の提供や提案の発信もおこない、事業所の抱える経営課題や問題点を把握して問題解決のため小規模企業等と共に歩み、大阪府及び各種専門機関・岬町・阪南ブロック4商工会等とも連携を図りながらより効果的な提案をおこなって地域産業の振興・地域活性化を図っていきます。

岬町商工会

Ⅰ 経営相談支援事業

支援のポイント・成果

経営相談支援事業は、経験の浅い経営指導員が大部分を占めるので個々の相談事案について、経験の浅い経営指導員と経験のある経営指導員が共に協力して相談事業所の課題解決に取り組むように努めました。

経営指導員は、事業者等と接する時に、その事業者の立場にたって考えることで個々の事業者のニーズの把握に努めながら国・大阪府・岬町等の施策内容や情報を提供してまいりました。

これらにより、小規模事業者と経営指導員との意思疎通が図られ、徐々にではあるが抱える経営にかかる課題や問題を少しでも把握することができました。そして、その解決に向けた方策を支援し、より高度な案件に対しても専門家や支援機関とも連携を図ってワンストップ機関としての課題解決や経営の改善に役立てていただくこともできました。

今後とも経営指導員が事業者の立場にたった考え方・対応を継続することにより、事業者の方々が商工会への信頼・信用をより深くもっていただけます。そうすることで、経営指導員も各種支援・サービスの向上に努めることができ、その結果、地域商工業の振興・発展に繋がってられると思います。

また、今年度は新局長を迎え新しい事務局体制のもと、「入りやすく明るい商工会」・「相談しやすく親切丁寧な経営指導員」をモットーに精進してきたので、「事務所内が明るくなった」と評価を受けています。

カルテの代表事例としてはマル経融資で申込相談があった事業所に記帳支援も併せて支援出来た良い事例がありました。

支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	159	152	95.6%	5
支援機関等へのつなぎ	支援数	5	0	0.0%	
金融支援（紹介型）	支援数	1	0	0.0%	
金融支援（経営指導型）	支援数	18	16	88.9%	5
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	1	2	200.0%	5
資金繰り計画作成支援	事業所	2	0	0.0%	
記帳支援	事業所	55	78	141.8%	5
労務支援	支援数	45	31	68.9%	5
人材育成計画作成支援	事業所	1	0	0.0%	
マーケティング力向上支援	事業所	1	0	0.0%	
販路開拓支援	支援数	15	31	206.7%	4
事業計画作成支援	支援数	5	4	80.0%	5
創業支援	事業所	2	2	100.0%	4
事業継続計画（BCP）作成支援	事業所	1	0	0.0%	
コスト削減計画作成支援	事業所	2	0	0.0%	
財務分析支援	事業所	3	8	266.7%	4
5S支援	事業所	0	0	#DIV/O!	
IT化支援	事業所	1	0	0.0%	
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	#DIV/O!	
事業承継支援	事業所	1	0	0.0%	
災害時対応支援	事業所	0	0	#DIV/O!	
結果報告	事業所	159	152	95.6%	4

Ⅱ 専門相談支援事業

支援のポイント・成果

令和元年10月に改正された消費税（軽減税率・区分記載請求書保存方式・適格請求書等保存方式〔インボイス方式〕等）に対応し、さらに、事業継続・承継等にかかる税務相談に対応するため、税理士による税務個別相談会を計画どおり3回、弁護士による法律個別相談会を2回開催いたしました。また、今年度は働き方改革にも対応するため社会保険労務士による労務相談も3回実施いたしました。

これにより、商工業等の相談者が抱えていた「相続・消費税の価格転嫁・軽減税率・労働契約」等の諸問題が解決されました。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
税務個別相談	継続	相談件数	6	5	83.3%	4
法律個別相談	継続	相談件数	4	4	100.0%	5
労務個別相談	継続	相談件数	6	5	83.3%	4
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	

(2) 広域事業（幹事事業のみ）										
府施策 連携	事業名	支援対象企業	支援企業	支援実績率	利用者満足度（点）	目標の指標	目標値	実績	達成率	事業評価
○	おおさか湾もん産業フェア	67	66	98.5%	90.3	目社及び製品・商品、またはサービス等のPR、販路開拓、企業連携等新たな取り組みを行っていく、またはいきたいという企業数	54	47	87.0%	5
	おおさか泉南まるごと100円商店街事業	175	167	95.4%	75.2	100円商店街を通じて自社及び自社製品・商品・サービスのPRができた、新たな取り組み、企業連携、販路開拓に取り組んだまたは取り組みたいという企業数	100	161	161.0%	4
	南泉州地域異業種ビジネス交流会事業	65	59	90.8%	90.17	新たな取り組み、事業連携、販路開拓に取り組んだ、または取り組みたいという企業数	52	51	98.1%	4
				#DIV/0!		事業承継に取り組んでくれる事業数	12	0	0.0%	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

岬町商工会

事業名	おおさか湾もん産業フェア								
想定する実施期間	24 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>岬町・阪南市・泉南市・熊取町・忠岡町には、さまざまな伝統工芸品・名所旧跡・特産物等地域資源ならびに観光資源を有しているが、これらは地域内で散在し、利用もされず放置されたまま、または、付加価値を見出せず有効活用が出来ないでいます。特に、既存の小規模の商工業者は「商品または製品・サービス」を従来の販売ならびにサービス方法を踏襲されているのが現状であります。</p> <p>また、5商工会管内には海と山に囲まれた地域でもあるため、零細・小規模な農林漁業者及び農産水産加工業者を擁しています。</p> <p>しかし、販売チャネルが従来の農協・漁協を通じての市場へ流通がほとんどで、生産者が希望する価格はつけられず、常に市場が決定する出荷価格に甘んじている現状です。そこで、このような事業者に対して販路拡大の機会を設け、連携商工会地域産業全般の活性化及び知名度向上のため、大阪府内及び府外へこれらの資源性を発信し、農林水産事業者・製造業・サービス業・物販業相互の交流を深め、連携を図り、個々の取り扱う商品の評価を高め、さらに、「おおさか湾もん」という、ブランド化を確立し、事業所にチャレンジ精神を与え、地域特産品販売の拠点づくり形成に寄与するため本事業を実施いたしました。</p>								
支援する対象 (業種・事業所数等)	<p>連携する5商工会地域にあるすべての企業を対象とする。創業支援、農商工連携、地産地消等の資源活用のため、創業予定者、農林水産業者等も対象とした。5商工会管内の事業所(岬町476、阪南市1,580、泉南市2,199、熊取町1,245、忠岡町608)合計6,108事業所(全業種の個人・法人事業所)を対象といたしました。また、創業予定者、農林水産業者も対象といたしました。</p>								
事業の概要 実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>次のとおり「おおさか湾もん産業フェア」の開催し、販売ブース、飲食ブース、展示ブースを設置し、各種イベントも同時に実施いたしました。</p> <p>◆スケジュール 岬町商工会・阪南市商工会・泉南市商工会・熊取町商工会・忠岡町商工会の5商工会管内事業所及び創業予定者等を対象として出店募集をおこないました。 5商工会は、応募企業の新製品・新商品・新サービスのPRを支援するためおおさか湾もん産業フェア開催にかかる情報発信を実施いたしました。</p> <p>◆実施時期・場所 開催日：令和元年10月27日(日) 10時00分～14時30分 開催場所：深日漁港ふれあい広場</p> <p>◆具体的な内容 支援対象企業66社が参加し販売、飲食、展示ブースを設けました。 展示ブースは大阪府技能士連合会のブースもあり沢山の来店者で賑わいました。</p> <p>◆本事業の周知方法等 岬町商工会・阪南市商工会・泉南市商工会・熊取町商工会・忠岡町商工会の5商工会管内の全事業者及び創業予定者に、本事業のへの参加を周知するために、新聞折込チラシを配布、また、商工会会報・FAX・HP等で、開催周知を何度もおこなったうえで、巡回・来所時に売上低下を口にする事業者を中心にPR及び販売促進の重要性を説明し出店要請をおこないました。 さらに、開催にかかる来場者周知施策として、岬町全域及び和歌山市紀の川以北、阪南市南部に新聞折込にて開催チラシを配布いたしました。</p> <p><事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="1" data-bbox="455 1697 1688 2210"> <tr> <td data-bbox="455 1697 560 1859">①府施策連携</td> <td data-bbox="560 1697 1688 1859">事前に大阪府雇用推進室人材育成課と協議し、実施にあたっては人材育成課並びに大阪府技能士会連合会と事業内容や専門家、策定事例などに関する情報交換をおこない、相互連携をはかり「ものづくり教室(6ブース:大阪府板ガラス技能士会、大阪府印章技能士会、大阪府調理技能士会、大阪椅子張技能士会、大阪畳技能士会、大阪内装仕上技能士会)」を実施いたしました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="455 1859 560 1971">②広域連携</td> <td data-bbox="560 1859 1688 1971">岬町商工会、阪南市商工会、泉南市商工会、熊取町商工会、忠岡町商工会の5商工会の広域連携で実施いたしました。「おおさか湾もん産業フェア」開催にかかる課題等について、5商工会の本事業担当の経営指導員間で調整及び連携を図りました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="455 1971 560 2108">③市町村連携</td> <td data-bbox="560 1971 1688 2108">岬町の地域振興及び地域経済の活性化に向け、所管の産業観光促進課と活発に意見交換をおこない、当フェア開催当日の観光案内及び会場案内にかかるスタッフとして岬町職員の応援も要請しました。また、本事業のイベント内容等についての情報交換も図りました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="455 2108 560 2210">④相談相乗</td> <td data-bbox="560 2108 1688 2210">66社の支援対象企業について、事前に、当日販売する商品構成・ブースに訪れたお客様を自店舗へ呼び込むための方策、当日配付のためのポップ・チラシづくり、提供商品の価格設定等の支援を実施いたしました。その結果、カルテ化できる事業所もありました。</td> </tr> </table>	①府施策連携	事前に大阪府雇用推進室人材育成課と協議し、実施にあたっては人材育成課並びに大阪府技能士会連合会と事業内容や専門家、策定事例などに関する情報交換をおこない、相互連携をはかり「ものづくり教室(6ブース:大阪府板ガラス技能士会、大阪府印章技能士会、大阪府調理技能士会、大阪椅子張技能士会、大阪畳技能士会、大阪内装仕上技能士会)」を実施いたしました。	②広域連携	岬町商工会、阪南市商工会、泉南市商工会、熊取町商工会、忠岡町商工会の5商工会の広域連携で実施いたしました。「おおさか湾もん産業フェア」開催にかかる課題等について、5商工会の本事業担当の経営指導員間で調整及び連携を図りました。	③市町村連携	岬町の地域振興及び地域経済の活性化に向け、所管の産業観光促進課と活発に意見交換をおこない、当フェア開催当日の観光案内及び会場案内にかかるスタッフとして岬町職員の応援も要請しました。また、本事業のイベント内容等についての情報交換も図りました。	④相談相乗	66社の支援対象企業について、事前に、当日販売する商品構成・ブースに訪れたお客様を自店舗へ呼び込むための方策、当日配付のためのポップ・チラシづくり、提供商品の価格設定等の支援を実施いたしました。その結果、カルテ化できる事業所もありました。
①府施策連携	事前に大阪府雇用推進室人材育成課と協議し、実施にあたっては人材育成課並びに大阪府技能士会連合会と事業内容や専門家、策定事例などに関する情報交換をおこない、相互連携をはかり「ものづくり教室(6ブース:大阪府板ガラス技能士会、大阪府印章技能士会、大阪府調理技能士会、大阪椅子張技能士会、大阪畳技能士会、大阪内装仕上技能士会)」を実施いたしました。								
②広域連携	岬町商工会、阪南市商工会、泉南市商工会、熊取町商工会、忠岡町商工会の5商工会の広域連携で実施いたしました。「おおさか湾もん産業フェア」開催にかかる課題等について、5商工会の本事業担当の経営指導員間で調整及び連携を図りました。								
③市町村連携	岬町の地域振興及び地域経済の活性化に向け、所管の産業観光促進課と活発に意見交換をおこない、当フェア開催当日の観光案内及び会場案内にかかるスタッフとして岬町職員の応援も要請しました。また、本事業のイベント内容等についての情報交換も図りました。								
④相談相乗	66社の支援対象企業について、事前に、当日販売する商品構成・ブースに訪れたお客様を自店舗へ呼び込むための方策、当日配付のためのポップ・チラシづくり、提供商品の価格設定等の支援を実施いたしました。その結果、カルテ化できる事業所もありました。								

事業の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	67	支援企業数(実績)	66	支援実績率	98.5%	満足度	90.3	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	おおさか湾もん産業フェアの出店事業所数は、5商工会の職員及びHP及び新聞チラシ等の広報活動により、岬町 41社、阪南市 10社、泉南市 7社、熊取町 6社、忠岡町 2社の合計66社でした。								
		指標	自社及び製品・商品またはサービス等のPR、販路開拓、企業連携等を行っていく、または、いきたいという企業数。							
		数値目標	54	実績数値	47	目標達成度	87.0%			
	成果の代表事例	泉南市の菓子製造販売業者が当日は予想以上に売り上げることができ店舗PRも十分にできたので、今後は季節に応じた新商品の開発を考えてくれたこと。								
その他目標値の実績	目標値(計画)	6,700	目標値(実績)	7,225	目標達成度	107.8%				
	支援対象事業所のコーナーに来店し販売まで至った件数が当初の目標値を上回る7,143名であった。									
実施結果	<p>課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)</p> <p>令和元年度で9回目となり、泉南地区最大級のイベント認知されつつある「おおさか湾もん産業フェア」は、岬町のみならず泉州地域や和歌山市から来場される人たちの興味や関心をそそるイベントとして成長してきています。 これは、いままで実施してきた鮮魚及び野菜等の新鮮かつ地場産もの・対面販売・さらに企業の販売・展示ブース、ものづくり教室、公共関連ブース併せて例年約80近いブースに上る出店が消費者の顧客満足度を高めた結果だと思えます。 令和2年度は、顧客満足度をさらに高めるため、出店企業の意識改革および提供商品のクオリティーも高めてもらい、当フェアが単に当日の売上獲得のみが目的ではなく、各出店企業店舗へのリピート率を高めるためのフェアであるということも再認識してもらえるような支援を実施していきます。</p>									

岬町商工会

事業名	おおさか泉南まるごと100円商店街事業									
想定する実施期間	24 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること									
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	泉南地域4商工会の管内は商店街が少なく、商業集積は大型・中型のスーパーを核に数ヶ所存在するが、ほとんどの商店は地域の中で散在しているため、大型スーパーやコンビニエンスストアに対抗できず集客力に乏しいのが実状であります。 地域の小規模な事業所活性化の対策として物産展等の販路開拓支援も実施していますが、小規模零細企業の多い泉南地域では、人員・費用等の問題で物産展すら出店できない事業所が多く存在します。 これらの問題を打開し4地域の小規模零細企業を支援するための方策として、おおさか泉南地域の4地域(岬町・阪南市・泉南市・熊取町)で、商店街が形成されていなくても実施可能な「100円商店街」事業を実施し、物産展に出店できない小規模零細企業を積極的に支援することを目的としています。 最終的に商店街が形成されてなく店舗が点在している地域の見本となれるような「100円商店街」事業になることを目指しています。								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の泉南4商工会地域管内の商店を中心とした事業所(岬町476、阪南市1,580、泉南市2,199、熊取町1,245)合計5,500事業所(全業種の個人・法人事業所)を対象といたしました。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	①4商工会の担当者会議を2回開催いたしました(令和1年8月と12月) ②10月～11月にかけて4商工会の経営指導員が、100円商店街の趣旨説明し参加店募集を行うために巡回活動をいたしました。 ③「おおさか泉南まるごと100円商店めぐり」を次のとおり実施いたしました。 実施日：令和2年1月24日(金)、1月25日(土)の2日間 参加事業者数：岬町40社、阪南市50社、泉南市43社、熊取町34社 合計167社 ④その他 ●お客様に岬町・阪南市・泉南市・熊取町の泉南4地域の参加店を回っていただくため、前年と同様、チラシは「カラー・地図入り」にて作成し、各地域において新聞折込にてPR活動を実施いたしました。 ●1人でも多くの消費者の来店を促進するために、4商工会地域の3店舗のお店でお買い物すれば景品がもらえるスタンプラリー形式を実施いたしました。そして、100円商品だけでなく、もう少し単価が高くなるがお得な商品である「マル得商品」のPRもしていただきました。 ●各商工会に景品交換にいられた消費者全てに「お客様アンケート」を実施し、お客様の「おおさか泉南まるごと100円商店めぐり」への反応を確認いたしました。								
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載> <table border="1" data-bbox="456 1515 1688 1966"> <tr> <td data-bbox="456 1515 557 1577">①府施策連携</td> <td data-bbox="557 1515 1688 1577"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 1577 557 1677">②広域連携</td> <td data-bbox="557 1577 1688 1677">岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員で組織した担当者会議を開催し、開催日・参加店募集に関すること・PR方法ならびに詳細事項を協議しながら広域連携で実施いたしました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 1677 557 1801">③市町村連携</td> <td data-bbox="557 1677 1688 1801">岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4市町と連携をしながら進めていき、4市町には後援ならびに広報・HP等でのPRを実施していただき、地域の商業を盛り上げる事業として更に積極的に商業活性化に取り組んでいただきました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 1801 557 1966">④相談相乗</td> <td data-bbox="557 1801 1688 1966">岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員が、参加店募集のための各店の販路開拓推進ならびに啓発をしながら、100円商店街の趣旨から100円商品の作り方ならびに見せ方等まで、メイン商品へとお客様を誘導する方法から新規顧客開拓に至るまでを支援いたしました。</td> </tr> </table>		①府施策連携		②広域連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員で組織した担当者会議を開催し、開催日・参加店募集に関すること・PR方法ならびに詳細事項を協議しながら広域連携で実施いたしました。	③市町村連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4市町と連携をしながら進めていき、4市町には後援ならびに広報・HP等でのPRを実施していただき、地域の商業を盛り上げる事業として更に積極的に商業活性化に取り組んでいただきました。	④相談相乗
①府施策連携										
②広域連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員で組織した担当者会議を開催し、開催日・参加店募集に関すること・PR方法ならびに詳細事項を協議しながら広域連携で実施いたしました。									
③市町村連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4市町と連携をしながら進めていき、4市町には後援ならびに広報・HP等でのPRを実施していただき、地域の商業を盛り上げる事業として更に積極的に商業活性化に取り組んでいただきました。									
④相談相乗	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員が、参加店募集のための各店の販路開拓推進ならびに啓発をしながら、100円商店街の趣旨から100円商品の作り方ならびに見せ方等まで、メイン商品へとお客様を誘導する方法から新規顧客開拓に至るまでを支援いたしました。									

	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	175	支援企業数(実績)	167	支援実績率	95.4%	満足度	75.2
事業の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>①PR用新聞折り込みチラシは昨年と同様、参加各企業名並び100円商品内容を掲載し、令和1年度は平成30年度同様に100円以外のお買い得商品も掲載し、チラシ1枚でお客様が商店巡りができるように各地域の商店の地図も掲載いたしました。</p> <p>②店舗に居ながらも販路開拓できる「100円商店街」に参加することにより、商売の基本は、「消費者に店舗の存在を認識し、店舗に買いにきていただくこと」であるという基本理念のもと、経営指導員が巡回活動を行った結果、当初計画の支援対象企業数175社より8社少ない167社が「100円商店めぐり」に参加していただきました。</p> <p>③各市町による広報及びカラーチラシによるPR活動等により、各地域の消費者に浸透してきた結果、「100円商店めぐり」に参加することにより、自店の販路開拓及びPRができたと思った参加店は116社でした。</p> <p>④参加企業からの事後アンケートにおいても、延べ来店者数は4,677人（1社来店者平均28人）との回答が寄せられました。</p> <p>また、出店動機（複数回答）は企業のPR 121社、自社商品等のPR 56社、売上の増加 25社、新規顧客の開拓 53社、その他9社という結果でした。</p> <p>出店の効果におきましても、「予想以上にあった」5社、「あった」43社、「少しあった」54社、の計102社 61%を占めることとなりました。</p> <p>参加企業における今後の販路拡大のための施策（複数回答）としましては、「企業のPR」106社、「自社商品等のPR」63社、「DM・チラシの発送」23社、「新商品の開発」32社、「イベントへの出店・自社でのイベント開催」26社、「商品パッケージ等のデザイン開発」4社、「企業連携」1社、「その他」3社 が必要だと認識していただきました。</p> <p>⑤お客様の「おおさか泉南まるごと100円商店めぐり」への反応を確認するために、前年に引き続いてお客様アンケートを実施いたしました。</p> <p>実施方法は、各商工会に景品交換にいられたお客様全員にお客様アンケートに記入してもらおうという方法をとりました。</p> <p>その結果、138名のお客様より回答をいただき、満足した：68名（全体の49%）、お店の対応が良い：97名（全体の70%）、事業を継続してほしい：126名（全体の91%）等、「おおさか泉南まるごと100円商店めぐり」に対する肯定的な意見が多数を占めたので、お客様の反応は良かったと感じました。</p>							
	指標	100円商店街を通じて自社及び自社製品・商品・サービスのPRができた、新たな取り組み、企業連携、販路開拓に取り組んだ、または取り組みたいという企業数。							
	数値目標	100	実績数値	161	目標達成度	161.0%			
	成果の代表事例	岬町のパン屋さんでは、開店前から行列ができ売切れ商品が続出であった。また、町外からの来店も多く、100円商品以外の商品もたくさん購入していただけたので参加した効果があったとお聞きしています。							
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>①お客様アンケートや参加店アンケート等の結果を勘案し担当者会議で協議し、令和2年度も多く参加店からの要望により一般的に売上の低迷する閑散期の開催に向け検討し、各参加店の売上の増加及び新規顧客の獲得のために支援していきたいと考えております。</p> <p>②開催時期が冬のため、もう少し暖かい時期での開催や、人を呼べる魅力のある「100円商品」の成功事例を提供しながら、各商店が独自の販促イベント開催及び新しい商品の開発を行なえるような支援していきたいと考えています。</p> <p>③また、「100円商品以外のお得な商品」の参加店をもう少し増やしていくために、参加店の募集をする巡回時に、正確に趣旨の説明をして理解してもらうように努力してまいります。</p> <p>④令和2年度は、100円商品でなくても、500円または1,000円未満の「お買い得商品」のみの参加店も参加していただき、この事業をもっと盛り上げていきます。</p>							

岬町商工会

事業名	南泉州地域異業種ビジネス交流会事業									
想定する実施期間	27 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること									
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>泉州地域の4商工会管内(岬町、阪南市、泉南市・熊取町)は、地場産業である繊維工業が衰退傾向であります。また、岬町は関西電力多奈川発電所の無期限操業休止等により地域経済は衰退の一途を辿っています。</p> <p>そして、4商工会管内は商店街の形成が少なく個々の事業所が散在しているため、集客力に乏しい上に大型スーパーの開業やコンビニエンスストアの進出等により、事業所における売上減少及び雇用縮小が続き4商工会管内の事業所数の減少が続いているのが現状です。</p> <p>さらに岬町は、平成29年4月に淡輪から和歌山市間における第二阪和国道が全面開通した結果、市街地を走る旧国道26号線の車両通行量が減少し通過点の町となってしまいました。</p> <p>このような中、大阪府における訪日旅行者(インバウンド)は年々増加しており、このインバウンド客を4商工会管内地域に誘導し飲食・ショッピング・宿泊等の経済効果に結び付ける仕掛けづくりが課題でありビジネスチャンスでもあります。</p> <p>そこで、人員・費用等の問題で新しい事業展開の取組みができない個々の事業所が、地域としての一体感および事業所間の連携を自発的におこなえるよう、交流や情報交換できる機会を設ける必要があります。また地域総合経済団体である4商工会が行政・農協・漁協や観光協会その他諸団体と連携して、4商工会管内の観光資源発掘や有効活用によって、大阪府内外の住民及びインバウンドの受入を視野に入れた観光サービス事業の立上げ等、新たな販路開拓がおこなえるよう事業者を沢山輩出することが求められています。</p> <p>また、今回は全国的にも緊急課題である「事業承継」問題にも取組み、事業承継が円滑にできる事業所を増やすことも目的とします。</p>								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	<p>連携する3商工会管内の企業(岬町476社、阪南市1,580社、泉南市2,199社、熊取町1,245社)合計5,500社(全業種の個人、法人企業)を対象とする。また、創業支援、農商工連携、地産地消等の資源活用のため、創業予定者、農林水産業者等も対象とする。</p>								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>令和元年度は、 実施日 令和元年12月5日(木)18時～21時15分 実施場所 クリモト淡輪研修センター 支援企業数 59社(岬町31社、阪南市10社、泉南市10社、熊取町8社) 内 容: (第1部) 事業承継セミナー(18時～19時) テーマ「事業承継の進め方 ～最初の一步～」 講師 税理士・中小企業診断士 和田 貴美子 氏 (第2部) 意見交換会 (19時～19時30分) フリートーク(ただし、事業承継問題についての意見交換も行った) (第3部) 交流会(1分間PR、名刺交換会) (19時40分～21時15分)</p> <p>また、4商工会(岬町・阪南市・泉南市・熊取町)管内の全企業及び創業予定者に、交流会開催を周知するために、HPや開催案内文書の郵送並びにFAX発信、経営指導員による巡回により周知を何度もおこなったうえで、巡回・来所時に新規顧客獲得・企業連携等を口にする企業を中心にPR及び販売促進の重要性を説明し参加要請をおこないました。</p>								
		<p><事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="455 1759 557 1821">①府施策連携</td> <td data-bbox="557 1759 1688 1821"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="455 1821 557 1896">②広域連携</td> <td data-bbox="557 1821 1688 1896">岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員間で密に連絡をとり、情報交換も行いながら交流会の詳細事項を協議いたしました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="455 1896 557 1971">③市町村連携</td> <td data-bbox="557 1896 1688 1971">岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4市町と連携を図りながら進めていき、4市町より後援していただきました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="455 1971 557 2068">④相談相乗</td> <td data-bbox="557 1971 1688 2068">各担当経営指導員等が参加要請のために巡回したので、巡回時に融資を含む様々な相談があったためカルテ化もできました。</td> </tr> </table>		①府施策連携		②広域連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員間で密に連絡をとり、情報交換も行いながら交流会の詳細事項を協議いたしました。	③市町村連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4市町と連携を図りながら進めていき、4市町より後援していただきました。	④相談相乗
①府施策連携										
②広域連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4商工会の担当経営指導員間で密に連絡をとり、情報交換も行いながら交流会の詳細事項を協議いたしました。									
③市町村連携	岬町・阪南市・泉南市・熊取町の4市町と連携を図りながら進めていき、4市町より後援していただきました。									
④相談相乗	各担当経営指導員等が参加要請のために巡回したので、巡回時に融資を含む様々な相談があったためカルテ化もできました。									

	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	65	支援企業数(実績)	59	支援実績率	90.8%	満足度	90.17
事業の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	南泉州地域異業種ビジネス交流会の参加企業は、4商工会の職員の巡回・FAX等の広報活動により59社となり交流会参加の効果においては、「予想以上にあった」11社、「あった」30社で計41社・69.4%を占め、また「少しあった」も16社ありました。 販路拡大のための必要な取組み（複数回答）としては「事業所及び製品等のPR」29社、「企業連携」12社、「新商品等の開発」9社、「ビジネス情報の収集・交流会等への参加」28社にのびりました。							
	指標	新たな取組み、企業連携、販路開拓に取り組んだ、または取り組みたいという企業数。							
	数値目標	52	実績数値	51	目標達成度	98.1%			
	成果の代表事例	交流会参加後、後日に合おうと約束した事業所が2組（4事業所）あったこと。							
その他目標値の実績	目標値（計画）	12	目標値（実績）	0	目標達成度	0.0%			
	交流会終了後に「事業承継に取り組んでくれる事業者数」を12社としていましたが実績は0社でした。しかし、「事業承継が必要と感じている事業者数」は21社もありましたので、事業承継を積極的に増やすための第一歩となりました。								
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	参加者の多くは異業種・同業種問わず他企業との交流を図れる機会が少ないので、引き続き異業種ビジネス交流会のような他企業との交流を図れる場を設ける必要があります。また、個々の企業では人員・費用等の問題により新事業の展開が出来ない状況でもあり、販路拡大のためのチャレンジ気運を高めるため・新たな観光サービス事業の立上げやインバウンドの受入を取り組める体制づくりをする企業を増やすためには企業連携を促進することが大切となります。そのためにも本交流会の実施が重要です。そして、令和元年度も「事業承継」問題に取組み、事業承継が円滑にできる事業所を増やすことも目的にします。							